

# おいさん山形

No. **366**

令和4年 / **9**月号

漁民と手をつなく広報誌

山形県漁業協同組合  
広報誌

# 底 曳 網 解 禁

由良

酒田



念珠関



秋晴れに  
港にぎわう  
解禁日

9月1日は底曳網漁業の解禁日です。  
今年も解禁日を迎えた各浜各船が一斉に  
出漁し、タイやホッケ等旬の魚を水揚げし  
ました。今後の大漁に期待します。



## 水産流通適正化制度が令和4年12月から始まります



違法に採捕された水産動植物の流通を防止し、国内流通及び輸出入の適正化を図るため、水産流通適正化法（正式名称：特定水産動植物等の国内流通の適正化等に関する法律）が令和4年12月1日から施行されます。

この法律の施行により、特定第一種水産動植物（アワビ、ナマコ）の採捕及び取扱事業者は、行政機関への届出、漁獲番号等の伝達、取引記録の作成・保存等が義務付けられます。

また、法施行前の令和4年6月1日から行政機関への届出が可能となっていますので、該当する事業者の皆様は、忘れずに手続きをお願いします。

### アワビ・ナマコを取り扱う漁業者の皆様へ

※所属する県漁協のみに出荷する漁業者の方は、採捕事業者の届出、漁獲番号の伝達等は不要です。

#### ○採捕事業者の届出

アワビ、ナマコを採捕する事業者は、県知事（又は農林水産大臣）に届出を行う必要があります。

#### ○漁獲番号の伝達

アワビ、ナマコを取引する際は、漁獲番号を取引先に伝達する必要があります。

#### ○取引記録の作成・保存

発行した取引記録が記載された伝票類（請求書、納品書等）は3年間保存する必要があります。

### アワビ・ナマコを取り扱う卸売業者、仲卸業者、買受人、水産加工事業者の皆様へ

#### ○取扱事業者の届出

アワビ、ナマコやその加工品を販売、輸出、加工、製造又は提供する事業者は、県知事（又は農林水産大臣）に届出を行う必要があります。

#### ○漁獲番号又は荷口番号の伝達

仕入先から伝達を受けた漁獲番号をそのまま販売先に伝達するか、複数の漁獲番号に代えて荷口番号を販売先に伝達する必要があります。

#### ○取引記録の作成

アワビ、ナマコやその加工品を入荷（仕入）及び販売した場合には、仕入先からは取引記録が記載された伝票類（請求書、納品書等）を受領し、販売先へは伝票類を発行する必要があります。

#### ○取引記録の保存

受領及び発行した取引記録が記載された伝票類は3年間保存する必要があります。

### アワビ・ナマコを取り扱う小売事業者の皆様へ

#### ○取扱事業者の届出

アワビ、ナマコやその加工品を販売又は提供する事業者は、県知事（又は農林水産大臣）に届出を行う必要があります。

※専ら消費者に対し、販売又は提供する事業者の場合は、届出は不要です。

#### ○漁獲番号又は荷口番号の伝達

仕入先から伝達を受けた漁獲番号又は荷口番号を販売先に伝達する必要があります。

※消費者へ販売する際には、漁獲番号等の伝達は不要です。

#### ○取引記録の作成

アワビ、ナマコやその加工品を入荷（仕入）及び販売した場合には、仕入先からは取引記録が記載された伝票類を受領し、販売先へは伝票類を発行する必要があります。

#### ○取引記録の保存

受領及び発行した取引記録が記載された伝票類は3年間保存する必要があります。

### アワビ・ナマコを取り扱う飲食店、宿泊事業者の皆様へ

#### ○取引記録の作成・保存

受領及び作成した取引記録が記載された伝票類は3年間保存する必要があります。

#### 【問合せ先】

山形県農林水産部水産振興課

TEL:023-630-3330

E-mail:ysuisan@pref.yamagata.jp



# 水産製品を製造している事業者のみなさまへ

食品衛生法の改正により、「水産製品製造業」が許可業種として新設されました。

今まで許可を必要としなかった水産製品についても、営業許可が必要となる場合がありますので、手続きについては最寄りの保健所にご相談ください。

## 水産製品製造業とは

魚介類その他の水産動物もしくはその卵を主原料とする食品を製造する営業またはそれらと併せて水産動物等を使用したそうざいを製造する営業をいいます。  
例：あじの開き、明太子、いくら醤油漬け、塩辛、かまぼこ、ちくわ等  
※わかめなどの海藻の製造・加工は対象外ですが、新たに届出が必要です(えび、ところてん等)。

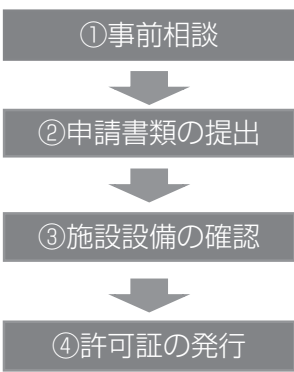


## 営業許可をとるには？

営業許可をとるためには、次の2つを満たす必要があります。

1. 人の基準 (食品衛生責任者を設置する)
2. 物の基準 (施設基準)

### 許可取得までの流れ



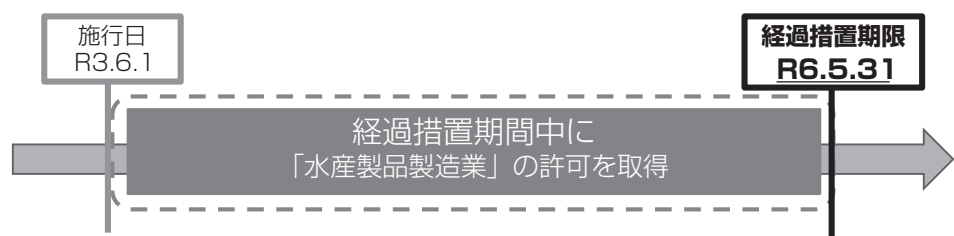
1. 食品衛生責任者  
いずれかに該当する者であること  
・調理師、栄養士、船舶料理士等  
・都道府県知事等が行う講習会を受講したもの等
2. 施設基準  
・各工程(原材料保管、前処理、製造、製品保管等)に応じた室または場所を有すること  
・床、壁、天井は清掃しやすい材料や構造であること等



※まずは「①事前相談」を行います。  
提供する品目や施設の図面などを整理し、許可がとれるかどうかを一緒に整理しましょう。

## いつまでに許可をとる？

【経過措置期間】  
令和3年6月1日から、新たに水産製品製造業の許可が必要になりました。  
ただし、令和3年5月31日以前から営業している施設については、3年間の経過措置がもうけられます。



※R3.6.1以降に新たに営業を開始する場合は、経過措置の対象外となります。  
「水産製品製造業」の許可を取得してから、営業を開始することが出来ます。

不明な点等ございましたら、保健所までご連絡ください

庄内保健所 生活衛生課 (2F) 三川町大字横山字袖東19-1 TEL:0235-66-4934、5664

## 理事会情報

令和4年度 第5回 理事会議案  
開催日…令和4年9月13日(火)  
場所…本所 第一会議室

### 【協議事項】

- 1 令和4年8月末現在の収支状況について
- 2 貸付金の審議について
- 3 役員賠償責任保険の更新について
- 4 共同漁業権漁場における小型定置網漁業及び刺網漁業の制限に関する公示について
- 5 令和4年度さけ孵化事業にかかる協力金の徴収について
- 6 共同漁業権行使料の徴収方法及び時期について
- 7 東日本信用漁業協同組合連合会への信用事業譲渡について

### 【報告事項】

- 1 再エネ海域利用法に基づく協議会(法定協議会)について
- 2 令和4年度「みな貯金推進運動キャンペーン」期間中の定期貯金の上乗せ金利について
- 3 貸付金利率の改定について
- 4 組合員の加入・脱退・減資について
- 5 その他

～令和5年度事業（予定）のお知らせ～

# 水産業成長産業化支援事業費補助金で 漁業者の意欲的な事業を支援します!!



県では、本県の水産業を持続し成長する魅力ある産業にしていくとともに漁村及び内水面漁業地域の振興を図るため、市町村と連携し、漁業者等の意欲的な取組みに対するオーダーメイド型の支援を令和3年度から行っています。今年度もたくさんの応募をいただき、ありがとうございました。令和5年度も引き続き支援を予定しています（令和5年4月公募、5月応募締め切り）。新たに取り組んでみたい事業構想をお持ちの方は、県漁協、最寄りの市町の水産担当課、庄内総合支庁水産振興課で事業活用の相談に応じていますので、是非お早めにご相談ください。

## 1 応募資格

法人、個人、団体又はグループ（3人以上に限る。但し漁業士又は中核的漁業者を含む場合は2人以上）とする。

## 2 対象となる事業

山形県水産振興計画に掲げる「持続可能な海面漁業の基盤整備」「海面漁業の成長産業化に向けた経営基盤強化」「持続可能な内水面漁業・養殖業の振興」「県産水産物の利用拡大」「安全・安心で健全な水域環境の確保と活用」のいずれかに取り組む事業。

## 3 補助率

- 国の補助制度を利用しない場合  
漁業者等：県1/3以内、市町村1/6以上
- 国の補助制度と併用する場合  
漁業者等：県2/10以内、市町村1/10以上  
※合計で10割を超えないものとする

**山形県農林水産部水産振興課  
水産業成長産業化担当  
TEL023-630-2478**

# 漁船リサイクルコーナー

連絡先 **山形県漁業協同組合 由良総括支所**  
(担当 伊藤) TEL0235-73-3011



**YM2-1013**

価 格	要相談
船 質	FRP
船 名	恵比寿丸(長さ14.37m、幅3.88m、深さ1.35m)
漁業種類	定置漁業
進水年月日	昭和61年3月
主 機	FRP 船内機 ジーゼル 184kw ヤンマー(株) 6CHQ-WST (H28.8製造)
各種装備	操舵機、Vローラー、 キャップスタン HMAL-18T
造 船 所	豊浦造船鉄工株式会社



**YM3-5415**

価 格	要相談
船 質	FRP
船 名	第二恵比寿丸(長さ6.50m、幅1.50m、深さ0.46m)0.98トン
漁業種類	定置漁業
進水年月日	昭和57年4月
主 機	FRP 船内機 ジーゼル 20PS ヤンマー(株) 4JHZ (S62.3製造)
各種装備	令和2年船体改造
造 船 所	村岡造船所



**YM3-2949**

価 格	要相談
船 質	FRP
船 名	第二恵比寿丸(長さ7.28m、幅1.83m、深さ0.45m)1.31トン
漁業種類	定置漁業
進水年月日	昭和53年9月
主 機	FRP 船内機 ジーゼル 9PS ヤンマー(株) SKK (H1.3製造)
各種装備	なし
造 船 所	坂井造船所



**鶴岡市の10月は地魚の評価向上、消費拡大月間!**

**おいしい地魚の積極的な出荷をお願いします!!**



食文協Webサイトの  
キャンペーン紹介ページ

鶴岡市では、10月1日から12月31日まで3カ月間、地魚の消費拡大事業「魚のおいしいまち鶴岡キャンペーン」を開催します。

特に今年は、コロナ禍や物価高騰で厳しい状況の水産業を応援するため、2年前に好評だった「飲食店等への地魚購入補助」を復活させます。これは、飲食店や旅館等が、10月に市内の漁港で水揚げされた地魚（ズワイガニやサケ、タイ等15種類）を仲買人から購入したら消費税を除く本体価格の半額程度を補助するもので、2年前も、飲食店等が多少の値上がりを感じず仲買人に地魚を注文し、仲買人も必死になって競り落としたため、市場が活性化して魚価が向上する効果がありました。

一方で、飲食店や仲買人から「魚が欲しい時に手に入らず残念だった」との声も聞かれ、需要に供給が追いつかなかったことが考えられました。

今年の10月は地魚を売り込むチャンスです。漁業者の皆様、地魚の積極的な出荷についてご協力いただきたくお願いします。

鶴岡市農林水産部農山漁村振興課 主査 五十嵐 崇

**9月は 船員労働安全衛生月間です**

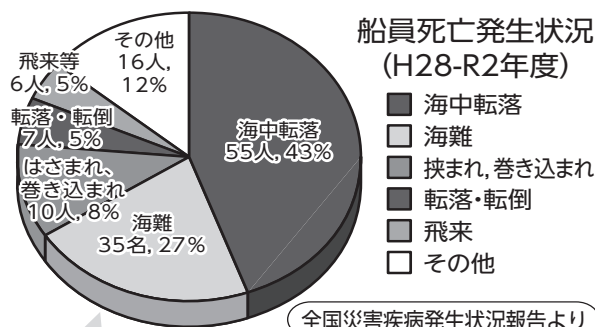
船員労働安全衛生月間は、船舶所有者及び船員の自主的な安全衛生活動の促進により、船内における安全で快適な作業環境と居住環境を実現し、船員の労働災害を防止するため、国土交通省、水産庁が主唱し、船員災害防止協会の協賛のもと、毎年、全国的に実施しているもので、今年で66回目となります。

**「大丈夫」慣れと油断が事故まねく 安全確認初心忘れず**

**今年度の重点事項**

- ① 作業時を中心とした死傷災害防止対策
- ② 海中転落・海難による死亡災害防止対策
- ③ 漁船における死傷災害対策
- ④ 年齢構成を踏まえた死傷災害及び疾病対策
- ⑤ 生活習慣病等の疾病防止対策
- ⑥ パワーハラスメントの防止とメンタルヘルスの確保
- ⑦ 船員の受動喫煙防止対策

皆さんの船舶でも、船内の安全衛生設備の点検を行うとともに、乗組員全員で安全衛生について話し合うなど災害、疾病の防止に積極的に取り組みましょう。



5年間で死亡者総数129名。なかでも海中転落による死亡者数が55名43%にもおよびます。漁労作業中は「救命胴衣の着用」、「荒天時の操業は控える」、「暴露甲板上での単独作業を行わない」などの安全対策を講じましょう。

**東北運輸局山形運輸支局 (TEL 0234-22-0084)**

# 酒保の海だより

酒田海上保安部から皆様のお役に立つ情報第三弾!!担当の富岡です。秋です。底引き漁が活発になる時期 巻き上げ機などの回転部分に手袋や服の袖口などが巻き込まれないようにサイズのピッタリしたものや腕カバーなどバタつかない工夫をしましょう。



## 停止スイッチは手の届くところに! 危険範囲は黄黒のトラテープなどで 囲って明示!



酒田港北防波堤南側先端などの工事区域に入らないように注意してください

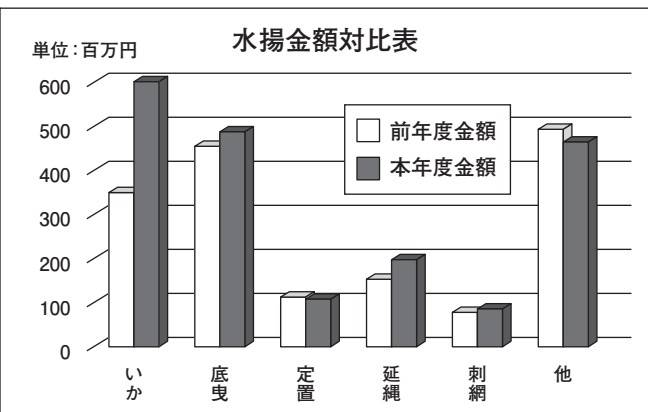
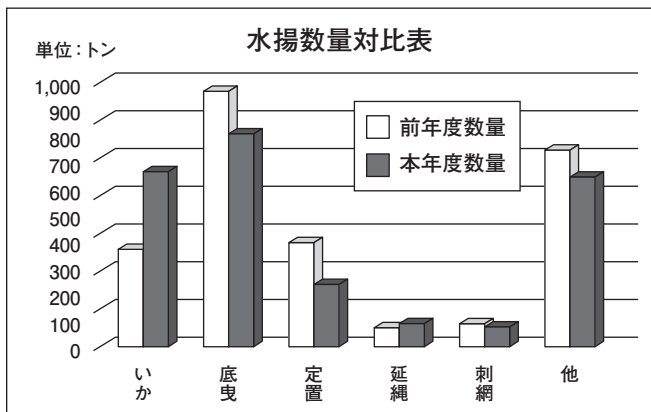
**JCG** 海の事件・事故は電話118番 酒田海上保安部

## 漁業種類別前年度水揚対比表

令和4年8月31日現在

(単位: kg, 千円)

	8月数量	本年度数量	前年度数量	数量増減	8月金額	本年度金額	前年度金額	金額増減
1 底曳網漁業	▲61	566,448	675,446	▲108,998	▲41	243,208	226,259	16,949
2 刺網漁業	4,719	55,370	65,168	▲9,798	3,895	43,155	39,322	3,833
3 いか一本釣漁業	57,248	371,405	85,727	285,678	36,619	211,384	57,343	154,041
4 船凍いか釣漁業	90,400	90,400	173,136	▲82,736	88,314	88,314	116,619	▲28,305
5 はえなわ漁業	4,782	64,405	50,780	13,625	11,315	98,653	76,429	22,224
6 ごち網漁業	23,748	68,075	62,944	5,131	17,302	42,156	31,371	10,785
7 定置網漁業	4,496	167,050	275,736	▲108,686	1,822	54,407	56,761	▲2,354
8 採貝藻漁業	9,184	44,190	76,388	▲32,198	7,602	46,698	63,317	▲16,619
9 その他の漁業	74,175	330,010	382,331	▲52,321	36,204	124,449	125,806	▲1,357
10 張網漁業	40	7,525	3,123	4,402	25	3,923	1,317	2,606
11 遊漁、直売、県外	0	0	0	0	6,952	14,943	24,248	▲9,305
合計	268,731	1,764,878	1,850,779	▲85,901	210,009	971,290	818,792	152,498



なれとうっかり 事故の元 言葉に出して 確認作業

# 水揚情報

令和4年8月31日現在

(単位：千円)

区分	支所別	水揚合計	水揚地内訳							
			吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関
7月末迄水揚累計		753,295	31,599	28,345	224,302	52,043	92,231	59,886	19,031	245,858
月間水揚	県内船水揚	89,760	7,086	5,462	27,069	11,663	15,964	5,322	1,625	15,569
	県外船水揚	113,298	0	0	113,298	0	0	0	0	0
	合計	<b>203,058</b>	<b>7,086</b>	<b>5,462</b>	<b>140,367</b>	<b>11,663</b>	<b>15,964</b>	<b>5,322</b>	<b>1,625</b>	<b>15,569</b>
前年同月水揚		174,747	6,963	5,223	120,331	11,372	9,162	4,715	1,635	15,346
本年度水揚	県内船水揚	677,697	38,685	33,807	144,413	63,706	108,195	65,208	20,656	203,027
	県外船水揚	278,656	0	0	220,256	0	0	0	0	58,400
	合計	<b>956,353</b>	<b>38,685</b>	<b>33,807</b>	<b>364,669</b>	<b>63,706</b>	<b>108,195</b>	<b>65,208</b>	<b>20,656</b>	<b>261,427</b>
前年度水揚累計		794,541	37,777	30,362	282,026	66,024	103,043	58,542	17,881	198,886
増減		161,812	908	3,445	82,643	-2,318	5,152	6,666	2,775	62,541
本年度水揚計画		2,400,000	95,000	68,500	1,047,000	144,500	308,000	195,000	34,000	508,000
達成率		39.8%	40.7%	49.3%	34.8%	44.0%	35.1%	33.4%	60.7%	51.4%

## 今あがっている魚

### - 8月のベストテン -

前年対比 増↗ 減↘ 変わらず→

水揚金額 (千円)			漁獲量 (kg)			
1	するめいか	124,938 ↗	1	するめいか	147,658 ↗	 <p>月間MVP</p>
2	かき貝	18,414 ↗	2	べにずわい	46,050 ↘	
3	た い	16,529 ↗	3	た い	22,559 ↗	
4	べにずわい	6,447 ↘	4	かき貝	14,041 ↘	
5	さざえ	4,347 ↘	5	その他のばい類	7,471 ↘	
6	その他のばい類	3,169 ↘	6	さざえ	6,448 ↘	
7	つばい	2,104 ↘	7	あじ	3,326 ↗	
8	めばる類	1,769 ↗	8	めばる類	2,842 ↗	
9	あじ	1,610 ↗	9	つばい	1,832 ↘	
10	あまだい	1,487 ↘	10	あらめ	1,774 ↗	

● 早いもので今年も残すところ三カ月余り。気付くと日の暮れが早まり、朝晩の空気が涼しく感じる季節となりました。初秋は夏の間の疲労の蓄積や寒暖差等によって自律神経が変動を起しやすく、それによって様々な症状が起きる「秋バテ」になりやすい時期でもあります。「秋バテ」対策には自立神経のバランスを整えることが必要であり、そのためには、身体を冷やさないといいことが重要だそうです。食事・運動・睡眠の見直しを行い、充実した日々を過ごしていきたいと感じております。

● 第一〇四回全国高等学校野球選手権大会において、宮城県代表の仙台育英学園高等学校が優勝し、深紅の大優勝旗が「白河の関」を超えて、初めて東北の地にもたらされました。東北勢はこれまで春夏通じて12度決勝戦に挑んだものの厚い壁に跳ね返されてきました。今回の優勝を機に東北地区のレベルが更に向上することを期待しております。本当におめでとうございます。

● 今月号に掲載されておりませんが、9月に入り、底曳網漁が解禁されたことにより、庄内浜にも活気が戻ってきました。今後の安全と大漁、そして、浜が多くの人々の笑顔で溢れることを心よりお祈り申し上げます。

● 「すいさん山形」は組合員皆様方と様々な情報や話題を共有し、愛される広報誌づくりを心掛けております。今後もご意見・情報等ご提供くださいますようお願いいたします。



全国漁業信用基金協会山形支所

所長 芝田 秀樹

令和4年度

# 「海の日」海事功労者表彰式

去る、7月28日(木)ホテルリッチ&ガーデンにおいて令和4年度「海の日」海事功労者表彰式が行われ10名4団体が表彰されました。

本間組合長は平成29年から5年の長きにわたり海上保安協会山形県支部の副部長として事業運営・発展に寄与したことが功績と認められ酒田海上保安部長表彰を受賞しました。

この度は、栄えあるご受賞大変おめでとうございます。



## 知って楽しい！小学生夏休みレポート

### 山大付属 小学校の 社会科見学 in酒田

7月15日に山大付属小学校の5年生の皆さんが酒田港の見学に来ました。講師は、当組合職員の佐藤悠太郎さんです。佐藤さんは歯舞漁協での勤務経験もある、若いながら、たくさんの知識と経験を併せ持つ当漁協期待のホープです。

佐藤さんは、庄内浜の魚は天然のものであり、多種多様な漁業形態で水揚げされていることや、「生協しろにし店」で営業している漁協直営の「海丸」では、山に囲まれた内陸地方でも新鮮な魚を購入できることなど、身振り手振り説明しました。

子供たちから「水揚げされる魚で一番大きいものはどのくらい？」「こんべいとうってどんなお魚？」など、素朴なギモンから、「農業では機械化が進んでいるが、漁業ではどうか。」という大人顔負けの質問があった他、引率の先生たちから「ブランド化については、どんな取り組みを行っているのか。」「資源管理の方法は？」など皆さんが漁業に関心を寄せているのが分かる、大変充実した時間でした。

今年で4年目になる山大付属の皆さんの社会科見学ですが、この経験を通じて山形県の漁業を身近に感じていただけたらと思います。



夏真っ盛り、8月4日に庄内地方に住む小学生高学年の児童20名が、庄内の海とおいしさの秘密を探るべく、当組合に見学に来ました。

当日は晴天だったこともあり、港に停泊している漁船や立体冷蔵庫の見学を行いました。

今回の講師は当組合販売企画課の岡部太郎課長代理。岡部課長代理はボウズ頭がトレードマークで、販売の中核を担う頼れるリーダーです。話も面白いので、子供たちは楽しそうに聞いていました。

マイナス20度の冷蔵庫の中はアミューズメントパークさながらで、児童たちは「つめたーい!!」「さむいさむい!!」と絶叫していました。また、凍ったスルメイカやクロマグロに触れたり、濡らした布巾を凍らせたりと漁協ならではの見学会となりました。

また、機会があれば遊びに来てくださいね。

### 「食の都庄内」 サマースクール ～庄内の魚と 洋食文化～

